

# 私 の 工 夫

楽しみながら習得する  
学習活動を目指して  
美術科の授業と家庭学習のつながり

真庭市立落合中学校

教諭 平野 直哉



## 1 はじめに

「なんで美術を勉強しないといけないの」と生徒が呟いたら、どう答えるか。

新型コロナウイルスに関連して、教科としてもさまざまな工夫が求められる中、生徒が意欲的に取り

組める題材設定について振り返った。

## 2 題材「オノマトペ・ハンティング」全1時間(第1学年)

### 工夫1 題材との出会い・名前

漫画の背景に使われるオノマトペの色や形は、伝えたい雰囲気を表すために工夫されている。ただの文字のオノマトペと、漫画のオノマトペを比較して読ませるとよりはつきりした。

「漫画の表現ってすごい」という気付きが生まれたところで、他にもどんなオノマトペがあるのかを調べさせるため、「さまざまなオノマトペの文字のデザインを集めよう!」という

活動 楽しく学ぶための学習

### オノマトペを集めてみよう...オノマトペハンティング!!

(1) きみは、「オノマトペ」を知っているか?

- オノマトペとは、「どん!」や「さらさら」など、擬音語や擬態語の呼び名です。何が効果的か?
- 特にマンガでは「独特な文字のデザイン」で「目や音感」を表現していますよね
- そこで!
- 今回のマイコレクションはマンガのオノマトペを集めてみよう

(2) やり方

やること	オノマトペを模写(見て描く)
量の評価	S (4ポイント) → 9種類以上模写 (授業中+家で) A (3ポイント) → 6種類以上 B (2ポイント) → 3種類以上 C (1ポイント) → 0~2種類
質の評価	レタリングのポイントをチェックします
	1 整った形か 2 色のぬり方など、丁寧か (ふり仮名がカタカナなど)
質の評価	S (4ポイント) 整った形+仕上げも丁寧+全体のレイアウトも工夫 A (3ポイント) 整った形+仕上げも丁寧 B (2ポイント) 整った形+仕上げも丁寧 C (1ポイント)

『オノマトペ・ハンティング』ワークシート

オノマトペの集め方は、漫画を読み、オノマトペを見つけてワークシートに模写する方式にした。それによって、生徒は比較的抵抗感なく取り組むことができた。

模写を描く枠はフリースペースにし、寄せ書きのように配置を工夫できるようにした。配置の工夫に余地を与えることで、生徒がオノマトペを集めるワクワク感を感じられるようにした。生徒の作品の傾向を分析すると、密集させて賑やかな面白さを表現しているものが多かったが、少数派として、

しかし、めあてや自己評価の基準を教師から一方的に提示しただけでは、生徒が納得できない点に注意が必要である。活動を効果的に行うためには、活動の価値が生徒の価値になっていく手立てが必要であると思われる。

### 工夫3 家庭学習へのつながり

限られた授業時数を有効に活用するために、オノマトペを扱う

目標を提示した。

本校では図書室に漫画が所蔵されており、図書室活用の一環として授業でお借りした。また、生徒のワクワク感を高めるために「ハンティング」という言葉を取り入れたが、生徒にうまく意味が伝わっていなかった。生徒の興味を引くことと、活動の目的を明確に表現することのバランスが大切だということに気づかせてくれた題材名でもある。

### 工夫2 ワークシート

遊びの余地と  
ぬらいへと導く条件設定

余白が間となって余韻を感じさせるものなどもあった。

余白が目立ったものの中でも、間を効果的に活用できてきているものもあれば、適当に少し描いて終わってしまったため結果的に余白が生まれてしまったものもあった。そういった生徒の意欲を喚起するため、条件を工夫した。活動をするため、条件を工夫した。活動を始める際にあらかじめ評価の観点を生徒と確認するが、量の自己評価の基準、質の自己評価の基準を明確に提示した。それによって、「Sまであと〇個か…」などに見通しをもって取り組む生徒が出てきた。質についても、なんとなく模写するのではなく、色や形の細かな違いに注目させるため、基準を工夫した。

